

クローバー通信



第17回 クローバー交流会の報告

獨協医大 血液・腫瘍内科 中村 由香

初めてクローバー交流会に参加いたしました。私は平成5年に医学部を卒業しまして、今年で卒業後23年目になります。子供は高2の長男と中3の長女の二人ですので、子育て真っ盛りからは少し時間が経っておりますが、今回ロールモデルとして参加する機会をいただき、改めてこれまでの自分が歩んできた人生を振り返るいい機会となりました。自分の年齢が学生さんの親御さんに相当する年であることを実感し、年取ったもんだなあとしみじみ思いました。当初、私の発表で間が持つのだろうかと心配で、できるだけ様々なエピソードを盛り込まなくてはと思い話していたところ、ふと気がつけば45分も経過しておりました。私の場合、出産後から今まで自分の両親と同居しており、家族をはじめ他の人々の協力を頼ってばかりの子育てでしたので、どの程度参考になったのかわかりませんが、大勢の方に集まっておいただき嬉しかったです。女性医師は大勢いますが、診療科を超えて仕事以外のことで情報を交換するという機会は乏しく、このような交流会がいかにも有意義であるか実感しました。これからも様々な形で交流会を盛り上げていけたらと思います。ご興味のある方は是非お越しください。男性の方も大歓迎です。



『緩和ケア研修会でシッターサービスを利用しました。』

平成28年5月21日、22日に当院で開催された「緩和ケア研修会」でベビーシッターサービスを行いました。当日は0歳児のお子さんから小学生の利用のため、とても賑やかでした。私自身も小学生の子供を預けて、安心して研修に臨めました。現在女性医師支援センターでは、16時45分からイブニングシッターサービスを行っておりますので、子育て中でも時間外の院内での講演会や講習会に参加するため託児が必要な場合は、センターにご相談ください。

女性医師支援センター 前澤玲華



第12回 男女共同参画フォーラムのおしらせ

下記の日程でフォーラムが開催予定です。多数ご参加下さい。

日時：平成28年7月30日(土) [フォーラム] 13:00~16:45 [懇親会] 17:30~19:00

場所：ホテル東日本宇都宮 3階 「大和」

メインテーマ：「男女共同参画が医療界にもたらすメリットとそのエビデンス」

※ プログラム等詳細につきましては、病院内に掲示してありますチラシをご覧ください。

主催：日本医師会 担当：栃木県医師会

【お問い合わせ】 栃木県医師会 地域医療第一課 栃木県医師会 地域医療第一課

TEL：028-622-2655(代表) FAX：028-624-5988



女性医師支援センター

内線：3486 ㊚：clover@dokkyomed.ac.jp